

# 貸借対照表

2023年 3月31日

(単位:円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	12,148,325,545	10,793,178,928	1,355,146,617
有形固定資産	783,235,796	809,018,604	△ 25,782,808
土地	38,257,808	38,257,808	0
建物	597,483,089	634,782,705	△ 37,299,616
構築物	3,599,706	5,536,511	△ 1,936,805
教育研究用機器備品	96,497,672	92,707,087	3,790,585
管理用機器備品	3,849,684	3,191,465	658,219
図書	14,947,837	14,743,028	204,809
建設仮勘定	28,600,000	19,800,000	8,800,000
特定資産	9,665,149,505	8,286,402,693	1,378,746,812
その他の固定資産	1,699,940,244	1,697,757,631	2,182,613
流動資産	270,329,299	241,414,880	28,914,419
現金預金	246,262,623	226,593,613	19,669,010
その他の流動資産	24,066,676	14,821,267	9,245,409
資産の部合計	12,418,654,844	11,034,593,808	1,384,061,036

負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	115,473,994	108,729,060	6,744,934
長期借入金	0	0	0
その他の固定負債	115,473,994	108,729,060	6,744,934
流動負債	69,256,034	57,348,220	11,907,814
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	69,256,034	57,348,220	11,907,814
負債の部合計	184,730,028	166,077,280	18,652,748

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	11,853,911,322	10,466,320,441	1,387,590,881
第1号基本金	2,359,596,251	2,332,005,370	27,590,881
第2号基本金	2,350,000,000	1,000,000,000	1,350,000,000
第3号基本金	7,102,315,071	7,102,315,071	0
第4号基本金	42,000,000	32,000,000	10,000,000
繰越収支差額	380,013,494	402,196,087	△ 22,182,593
純資産の部合計	12,233,924,816	10,868,516,528	1,365,408,288
負債及び純資産の部合計	12,418,654,844	11,034,593,808	1,384,061,036

基本金は、学校法人の永続的維持に必要な資産を継続的に保持する為に、維持すべきものとして帰属収入のうちから組入れた金額である(各科目の説明を下記に記載)。

- 第1号基本金は、固定資産の整備充実に要した金額である。
- 第2号基本金は、固定資産を将来取得するために組入れた金額である。
- 第3号基本金は、基金として保持し、運用するために組入れた金額である。
- 第4号基本金は、恒常的に保持する資金として組入れた金額である。

■科目説明

固定資産	長期的に保有する資産で、有形固定資産(土地、建物、構築物、教育研究機器備品、図書等)、特定資産(基本金)、その他の固定資産(電話加入権、施設利用権、ソフトウェア、有価証券等)がある。
流動資産	短期的に保有する資産で、現金預金、未収入金、貯蔵品、前払金、仮払金等がある。
固定負債	1年以上先に支払われる予定の退職給与引当金などの負債。
流動負債	返済期限が1年以内に到来する短期借入金等の負債。
第1号基本金	校地、校舎、機器、備品、図書等の有形固定資産の取得価額。
第2号基本金	将来固定資産を取得する目的で積み立てた預金等の額。
第3号基本金	奨学基金、研究基金などの資産の額。
第4号基本金	運営に必要な運転資金の額(1ヶ月分の経常経費相当額)。
繰越収支差額	事業活動収入－事業活動支出の差額。